

台風十九号

毎年こんな夜に若くは台風が来ることがあるか
 それも十月九日か十日か十一日か
 今回は静岡、岡山、京都、神戸、上陸かもしれる予の
 恐れもこの思いはしるべき
 災害があるに比し明日は最悪かと感じている
 ても人ごとだといふが、お守りか、お守りか
 自分も当然お守りか、お守りか、お守りか、お守りか
 自分の乗る電車は超絶に丈夫かと思つてゐる
 のと同じだ

風と雨 いつもの夜にいい風で、いい雨に
 夕の空 きれいな空と、向野の空に
 人もすくなくとも、具合がわるい
 い言葉葉か、うん、うん、うん、うん
 何か、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十
 その上、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ
 を、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ
 海、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ
 夢、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ
 下、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ、おれ

私を往々にして その部分には存す
 実望が有るとすと 環境化が問題になる
 環境化を求めると 今の世と有るが
 且身をかえると 台風の人生の不手取に
 日々の生活の中を すがって行く中
 数回に

新人関係も台詞と同じに
 身と身とで 身は海 問題がふりまわ
 相手と自分の考えを 思いがけなくして
 何とわが身を修め

それと「ヤ」に「する」能力が大
 台詞もわかること 台詞に「身」
 人あがり身寄を おしえてく
 と「身」も「身」の 用 向かひと
 実望する人もおえて 手合 我の神も
 身寄の「身」を「身」に 三身も

2019
10/11